

国際課活動レポート

◆ブルネイ青少年交流団来県（11月29日～12月6日）

和歌山県が交流を続けるブルネイ・ダルサラーム国のヤヤサン高校より、青少年交流団が来県し、和歌山県をさまざまな側面から学ぶため、花王や新日鉄住金の工場見学、和歌山城や湯浅町伝建地区の散策、世界遺産ツアー、熊野高校では空手部との交流、みかん狩り体験、知事表敬などを行いました。夏には和歌山県からブルネイへの青少年団が派遣されます。ご興味のある方は、和歌山県国際課のホームページを確認してください。



◆大使観光フォーラム（2月8～9日）

アジアを中心とする20カ国の駐日大使・総領事を招いた観光フォーラムが、2月8日に白浜町で開催されました。このフォーラムは、和歌山県議会観光振興議員連盟が和歌山の魅力を海外の人々に広く知ってもらうために主催したもので、交流会では県議会議員などが和歌山の観光資源を紹介しました。その後のレセプションでは、和歌山の食材を使った料理が振る舞われ、マグロの解体ショーや獅子舞も披露されました。翌日は雪の高野山を訪れました。



◆ヨハネス・クヌッセン機関長慰霊献花の集い（2月10日）



60年前のこの日、デンマーク人のヨハネス・クヌッセン機関長が美浜町の海で海難救助中に命を落としました。毎年、機関長の命日には慰霊献花の集いが行われています。日本・デンマーク外交関係樹立150周年を迎える今年は、デンマーク王国のメテ・ボク文化大臣一行がこの集いに参列されました。また、デンマークのフレデリクスハウン高校の姉妹校である日高高校を訪れ、生徒たちと交流した際、ボク大臣は、「これからも姉妹校交流を通じて日本とデンマークの友情を深めていってほしい」と語りました。

異文化体験記

◎和歌山県職員による「異文化体験記」です。



地下鉄3号線「五四広場駅」

皆さん、中国と聞くと何をイメージしますか。ここ数年ニュースでよく聞く「爆買」や「大気汚染」などでしょうか。

私はこれまで約2年半中国で生活してきましたが、常に驚かされたのはこの国の変化のスピードです。

特に顕著なのが街の様子で、日々目まぐるしい変化を遂げています。現在は青島(ちんたお)ビールで有名な山東省青島市という所で生活していますが、街の至る所で新しいビルが建設され、昨年末には完成第一号となる地下鉄3号線が開通しました。地下鉄は合計11路線が計画されており、現在も全線開通に向けて各地で工事が進められています。これまで全国様々な都市を訪問しましたが、どこも青島と同じく目に見えて開発を進めていました。

世界第2位の経済大国である中国は、表のとおり山東省だけでインドネシア一国に匹敵する名目国内総生産(GDP)を有します。中国の2016年の実質GDPは前年比6.7%の増加で、伸び率は6年連続低下しており、中国経済について悲観的なニュースをよく見かけますが、生活をする中で日本では感じたことのない変化の速さと成長のエネルギーを日々感じています。

また、高層ビルの立ち並ぶ大通りから少し路地を入れれば貧しい人々が暮らす寂れた街並みが現れるなど、同じ市内でも貧富の差は驚くほど激しいですが、様々な変化が起こる中で、将来の暮らしは今よりももっと良くなると信じて前向きに生きていく力

行政区ごとの名目GDP比較(2015年)

国内順位	行政区 (省、自治区、直轄市)	名目GDP		アジア相当国の名目GDP	
		規模(億ドル)	前年比	国・地域	規模(億ドル)
1	広東省	11,210	7.4%	韓国	13,770
2	江蘇省	10,800	7.7%	インドネシア	8,590
3	山東省	9,700	6.0%		
	台湾(5240億ドル)相当: 浙江省、河南省、四川省 タイ(3950億ドル)相当: 河北省、湖北省、湖南省、遼寧省、福建省、上海市、北京市 フィリピン(2920億ドル)相当: 安徽省、陝西省、内モンゴル自治区、広西チワン族自治区、江西省、天津市、重慶市 ベトナム(1910億ドル)相当: 黒竜江省、吉林省、雲南省、山西省、貴州省、新疆ウイグル自治区 ミャンマー(670億ドル)相当: 甘粛省、海南省、寧夏回族自治区、青海省				
31	チベット自治区	160	11.5%	カンボジア	180

※レートは1ドル=6.4936円で計算

日本銀行北京事務所資料をもとに作成

強さを、そこに住む誰もが持っているように感じます。

経済の成長に伴い、日本を訪れる中国人観光客数も大幅に増えており、2016年の訪日客数は前年から28%増えて637万人となりました。和歌山県を訪問する中国人観光客数も急速に伸びており、2015年の県内宿泊者数は過去最高の98,280人(前年比263%)となっています。ここ数年、街中で中国人観光客を見かける機会が増えたという実感をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

中国は、地理的にも経済的にも日本にとって切っても切り離せない大切な国です。隣国であるがゆえ歴史や領土などの問題も生じますが、このように多くの中国人が日本に来て、日本、和歌山のすばらしさに触れてもらうことは、今後の両国の関係発展にとっても非常に重要なことだと思います。

中国人は英語を話せる方が多いですし、日本の漢字も理解してくれるため、筆談でのコミュニケーションも可能です。気さくで友好的な方も多いので、もし今度街中で困っている中国人観光客を見かければ、国際交流のいい機会だと考えて、少し勇気を出して声をかけてみられるのはいかがでしょうか。

〈梶本堅史郎(平成28年4月より山東海峽国際旅行社にて民間企業研修中)〉

文化紹介 ◎今回は国際課に勤務する中国語交流員、黄家玉による文化紹介です。

『お年玉』

中国では春節の時、子どもにお年玉をあげる習慣があります。多くの家庭では子どもが社会人になったら、お年玉をもらいません。しかし、私たちの家族の場合は年齢、就職などに関係なく、ずっともらっています。旧暦の1月1日の朝起きて、まず祖母と祖父の家へ行き、新年のあいさつをしてお年玉をもらいます。その後、家に帰って両親に新年のあいさつをしてお年玉をもらい、朝ごはんを食べた後、近くに住んでいる親戚の叔父、叔母の家へお年玉をもらいに行きます。

お年玉＝現金、のイメージがあると思いますが、最近の中国ではスマートフォンでお年玉をあげたり、もらったりするのが流行っています。今年の1月28日（旧暦の1月1日）に私はスマートフォンのWeChat（中国版LINE）というアプリケーションの電子マネー機能を通じて、叔母から66.6元（1100円相当）のお年玉をもらいました。同じくWeChatを利用して、両親、叔父たちからもお年玉をもらいました。偶数は縁起がいいと言われています。



電子財布の中に残金があれば、同じ WeChat の友達同士、お年玉をあげることができます。お年玉をもらったら、その金額が自動的に電子マネーに入金されます。そのお金でネットショッピング代、ガス代、水道代、チケット代、ホテル代など支払えます。

今回は中国で流行っている携帯決済について、ご紹介します。

ゲストコラム

◎和歌山県内在住の外国の方や、和歌山県を訪れた外国の方に和歌山や出身地についてご紹介いただくコーナーです。



名前 マヤ・ナルサプル (Maya Narsapur)

出身地 インド共和国マハラシュトラ州

和歌山への訪問の目的

和歌山県とインド・マハラシュトラ州が協力して行っている観光おもてなし支援事業の一環として、2017年1月に和歌山県内で行われたマハラシュトラ州観光関係者向けの研修に同行し、一行の通訳を務めました。

職業

マハラシュトラ州のオーランガバードという町で、観光ガイドをしています。また、日本語の通訳、日本語教室の講師も務めています。

日本・和歌山とのつながり

大学で機械工学を専攻していたことから、先進工業国である日本の企業に興味を持ちはじめ、日本語を学ぶようになりました。最初に日本に来たのは日本語を勉強するために、埼玉県に2か月ほど滞在しました。和歌山県には、観光おもてなし支援事業の研修で、昨年、今年と2年連続で来ています。オーランガバードにある和歌山県の事務所のすぐ近くに住んでいるため、和歌山県から派遣された職員さんにもお世話になっており、日本語を教えていただいたり、逆に私から現地の言葉を教えたりしています。マハラシュトラ州と和歌山県の交流関係のおかげで、2度も日本を訪れる機会をいただき、うれしく思っています。

和歌山で印象に残ったこと・出身地との共通点や違い

初めて来日し埼玉に住んでいたとき、日本はとても開発された国だと思っていたのですが、和歌山に来てみて日本にもこんなに自然が豊かなところがあるのだと驚きました。美しい自然が守られているのは素晴らしいことです。

また、和歌山には仏教関連の遺跡や名所がたくさんあります。私の宗教はヒンズー教なのですが、地元では仏教の遺跡として有名なアジャンタ石窟群、エローラ石窟群で観光ガイドをしているので、仏教は私にとって非常に馴染み深いもので、何だか自分の国にいるような感じがしました。日本とインド、距離は遠く離れていても、同じ信仰心に基づいた文化があることに感銘を受けました。



【アジャンタ石窟群の寺院】

また、今回の研修では道普請を体験しましたが、このように地元の人々と観光客が一緒になって活動することは自分の国ではないので、とても貴重な体験でした。食べ物については、和歌山のみかんがとてもおいしかったです。マハラシュトラ州も、和歌山と同じくフルーツの栽培が盛んで、グアバ、マンゴーなどいろいろなフルーツが食べられます。珍しいところでは、英語ではカスタードアップル、日本語ではその見た目から釈迦頭と呼ばれるとても甘くておいしいフルーツがあります。

メッセージ

和歌山のみなさん、ぜひマハラシュトラ州の私の町にお越しください。お待ちしております。